



J A 長野厚生連安曇総合病院

きずな

第214号

発行所: 〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL (0261) 62-3166 代
J A 長野厚生連安曇総合病院 病棟 輔
発行責任者: 院長 曾根 脩 輔 会
編 集: きずな 編集 委員 会
http://www.janis.or.jp/
users/azumi-hp/

栄養サポートチーム (NST-Nutrition Support Team) の院内正式稼働に向けて

NST委員会

栄養管理を症例個々や各疾患治療に応じて適切に実施することを栄養サポートといえます。この栄養サポートを職種の壁を越えて実践する集団がNSTです。

NSTの主な目的は、①適切な栄養管理法の選択(中心静脈栄養法などの各種栄養法の適応の遵守)、②適切かつ質の高い栄養管理の提供(適正投与カロリーや投与栄養成分の決定や免疫賦活栄養法などの実施など)、③早期栄養障害の発見と早期栄養療法の開始、④栄養療法による合併症の予防(カテーテル敗血症の予防や誤接続防止など)、

⑤疾患罹病率・死亡率の減少(感染症や褥瘡の発生予防と治療の促進など)、⑥病院スタッフのレベル・アップ、⑦医療安全管理の確立とリスク回避、⑧栄養素材・資材の適正使用による経費節減、⑨

在院日数の短縮と入院費の節減、⑩在宅治療症例の再入院や重症化の抑制などとされています(1)。これらを達成するためのNSTの役割として、以下が挙げられます(2)。
①栄養管理が必要か否かの判定
②栄養評価
③適切な栄養管理がなされているかをチェック
④最もふさわしい栄養管理法の指導・提言
⑤栄養管

理に伴う合併症の予防・早期発見・治療、⑤栄養管理上の疑問(コンサルテーション)に答える、⑥資材・素材のむだを省く、⑦早期退院や社会復帰を助ける、⑧新しい知識の修得・志気の向上、などです。

1970年アメリカ・シカゴで誕生したNSTは1998年独自の運営方法により本邦で活動が開始されました。本年8月現在、NST稼働施設数は全国で約500、日本静脈経腸栄養学会による認定施設は約270となりました。
NSTの実際の活動内容・業務としては、少なくとも週一回定期的に行われる回診を通して患者さん個々の栄養管理の必要性や適切に栄養管理がなされているかどうかを把握すること、毎週定期的に行

われる勉強会・検討会により問題症例の抽出を行い、検討し、さらにスタッフの知識の向上を図ること、随時コンサルテーションを受け、適切に対応することなどです。

当院では本年2月にNST委員会を発足させ、準備に入りました。全科横断的な協力の下に、薬剤師、栄養士、臨床検査技師、リハビリテーション部スタッフ、事務職員をはじめ、看護師、医師から組織され、院内勉強会を行うなどして、平成17年1月の正式稼働に向けて、準備を進めています。患者さん本位に考え実践するNSTを目指すことは言うまでもありません。

参考文献

- (1) 東口高志 NSTの役割 日本外科学会雑誌 第105巻、第2号、206〜212ページ、2004年
- (2) 日本静脈経腸栄養学会編 NSTプロジェクト・ガイドライン 16ページ、2001年

四季おりおり

暖冬でしょうか。高瀬の川縁によく冬霧がたち、雨は冷たくともなかなか雪には変わりません。草枯れがゆつくりと進み、穏やかな冬の訪れと言えましょう「枯れ菊に尚色「田畑や青みをのこして冬構え(去来)」▼冬の語源はヒユ(冷ゆ)の転、若しくはフケヒユ(更冷)の意と言われますが、一方で殖(フユル)の転、つまり春へ向けてのいのちの増殖の意味をも含むようです。庭の土に寒肥などを施していると、それが実感されてなりません。「たくましく冬芽のありて枯るる木も(小畑一天)」▼日常は一段とせわしさを増し、その一方で、ああ今年もまた暮れるのかと思いの遺る一ヶ月です。「街師走何を買ってもむだつかひ(稲畑灯子)」▼インフルエンザの文字がそこに目立つようにもなりました。健やかに今年を締めくくりたいものです。「ふと心通えるときのマスキの瞳(神田俊子)」

ボンジュール

ローマ国際会議の 帰朝報告

呼吸器外科部長 花岡 孝臣

曾根院長及びニューヨーク
コーネル大学放射線科ヘンシュ
ケ教授の御好意により、本年
10月15日より3日間古都ロー
マにおいて開催された第11回
肺癌検診国際会議へ出席し、
発表の機会を与えられた。発
表内容は、CT検診で発見さ
れ当院で手術を受けた肺野同
時多発結節性病変切除例17例
のまとめと、稀な肺神経内分
泌癌症例の報告であった。多
発肺結節は平均11ミリと大変
小さく、転移による可能性は
少ないことから切除は有意義
であり、2個目の切除は低浸
襲である胸腔鏡下切除が有利
と結論づけた。また、神経内
分泌癌の腫瘍倍加時間は30日
と、極めて早い増殖で、CT
検診間隔の見直しに一石を投
じた。いずれも、グローバル
な視点から興味深い内容で、
今後も当院人間ドックのCT
検診発見肺癌症例の予後が注
目されることである。

回を重ねる度に外科医の出
席も増え、放射線科医の努力
によって発見される微小肺癌
の治療手段に、外科医側で国
際的コンセンサスを得る必要
があり、また近い将来、微小
肺癌を切らずに治す定位放射
線治療が優先される時代の到
来を予感した。いずれにして
も、CT検診導入により、従
来の肺癌治療法と治療成績は
激変の現在進行形にある。本
会の次期(来春)開催地は奈
良と決まり、国際的なCT検
診発見肺癌の大規模試験によ
る生存率が公表されCT検診
優位の科学的証拠が示される
ことになるでしょう。CT検
診の先便をつけた曾根院長の
世界的業績に脱帽する限りで
ある。当院で肺癌手術を受け
た患者さんには、このような
歴史的背景のあることを理解
いただき、その恩恵を受けた
経験を元に次世代の肺癌撲滅
へ向けてCT検診活動をさら
に広めていただきたく思いま
す。

会場が、バチカン市サンピ
エトロ広場回廊の真隣にあつ
たことから、昼休みに、隣接

するサンピエトロ大聖堂内部
を見学できた。メガ芸術の規
模にただただ、哑然呆然愕然。
口が開いたまましばし放心状
態で至福の時を過ごした。な
んとカトリック教徒の煩惱の
大きなことか！市内は、歩
いた方が早い程道路は入り組
み、車の往来は激しく、闊歩
する老若男女のお洒落には驚
いた。救急車は青ランプのラッ
パ音。人目のつかぬところま
で精細な彫刻がなされた石造
建築。水を噴き出す石像の遅
しき。その間を疾走する二人
乗り乗用車(スマート)はま
た格別。しばしの『ローマの
休日』にグランチエミツレ。

**第13回大北南部地区
病診連携懇話会開催**
地域医療連携課長 矢野口陽一

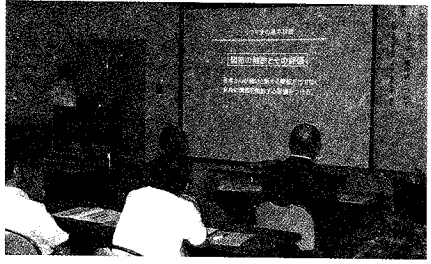
11月17日第13回大北南部地
区病診連携懇話会が当院で開
催され、近隣の医師・歯科医
師と病院医師や訪問看護ステ
ーションのスタッフなど医療関
係者63名が参加しました。こ
の懇話会は、近隣の医師・歯
科医師と病院医師等合計7名
で構成する運営委員会が主催

し、毎年3回開催されていま
す。

今回は当院内科の高梨医師
が「リウマチ・膠原病につい
て」と題し、リウマチの専門
病院である道後温泉病院や当
院の経験の中から症例をスラ
イドで紹介しました。

レントゲン検査や血液検査
など客観的な所見も診断の有
益な手がかりとなるが、患者
さんの関節に触って診る事が
大事であること、また疾病が
全身に及ぶことから精神的な
ケアを含め全身を総合的に捉
える必要があることなど診断
のポイントや最新の治療法ま
で詳しく説明がありました。

第2部の懇親会では大北
医師会栗林会長が挨拶の中で
スペシャルオリンピックスへ
の取り
組みや
夜間救
急セン
ター設
置への
取り組みが紹
介され
ました。



ひらひら

作業療法科 萩原 亜弥恵

9月某日、実は初めて献血
体験をしました。わずかな興
味と恐怖で複雑な気持ちでし
たが、職場の上司に「400
目くらい抜いても大丈夫！」
と太鼓判を(?)押され、勇気を
持つて献血車のもとへ行きま
した。すぐ血液を抜いてもら
う気で満々でしたが、最初に
書類の記入、血圧測定、問診
があり、肩の力がぬけました。
そして最後に「血液の比重を
見ます」といわれ、一部血液
を抜き、それをスポイトで取っ
て、青い液体の中に入れると、
私の血液のかたまりが浮いて
きました。私が不思議そうな
顔をしていると看護師の方が、
笑顔で「申し訳ありません。
少し血液の比重が足りないよ
うです。またの機会にお願
いします。」と言いました。そ
して記念品のボールペンをも
らって帰りました。

初の献血体験は未経験で終
わりました。しかし次回こそ
は立派な血液を携え、臨みた
いと思います。今から良い血
液を造ろうと努力中です。

な ず き

脳血管疾患リハビリテーション講演会に参加して

理学療法科 橋本 健児

10月30日、当院にて表記講演会が開催されました。

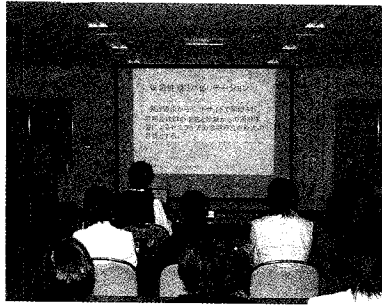
一般演題では当院の若林理学療法士が「脳卒中後遺症患者への回復期における取り組み」と題して、回復期におけるリハビリテーションの一症例について講演されました。

特別講演では、相澤病院リハビリテーション科医師の佐藤貴子先生をはじめ、理学療法士、作業療法士、言語聴覚療法士、看護師の各スタッフがそれぞれの立場から「相澤病院における脳卒中急性期リハビリテーション」と題して興味深い講演をされ、会場からは質疑応答が多数寄せられました。

相澤病院では、①廃用性症候群の予防 ②早期からの運動学習によるセルフケアの自立、を目的に脳卒中急性期患者に対して可及的早期からリハビリテーションを実施し、平均在院日数45日、自宅復帰率76%、歩行獲得率86%とい

う治療成績を挙げているとのこと。

急性期における臨床開始基準の設定や深部静脈血栓症のチェックなどリスク管理の徹底、クリニカルパスの設定、理学療法、作業療法、言語療法の達成度を時間差なく病棟生活に反映させ病棟生活そのものがリハビリテーションになっていること、すみやかに在宅生活に移行させるための訪問リハビリの充実、各職種間の密な情報交換など、勉強になることが多々ありました。相澤病院と当院では病院の診療体制、患者様の疾病の状況や生活環境などの面で多少異なりますが、本講演会で学んだことを今後のリハビリテーション業務に役立てていきたいと思えます。



職場紹介

企画管理 情報処理広報課 山崎 泰彦

8月1日から、当院の管理部（事務部）は組織変更し、新たに「企画管理情報処理広報課」を設置しました。今まで総務課や業務課が分担していた業務を整理し、現在私を含む4名が担当しています。

業務内容を簡単にご紹介しますと、①当院の事業が計画に基づいてできているかの検証。できていなければその分析と対策の提案。そして次年度の計画立案。②院内のコンピュータ管理・点検。そして、③院内・外の情報を処理し、広報することです。掲示物の管理や今、皆さんが読んでいる「きずな」の発行を編集委員会と協力して行います。皆さんに、より近い職員となり「みたい・読みたい・知りたい」広報誌が発行できるように努めますのでよろしくお願いたします。

トピックス・アズミ

- ▼10月29日、脳血管疾患リハビリテーション講演会
- ▼10月19日～22日、全厚連看護部長研修会(東京)
- ▼10月30日、アルコール教室講演会 長野市保健所 講師 南方師長
- ▼11月4日、平成16年度院内感染対策講習会(厚労省主催)
- ▼11月13日～15日、職員旅行 韓国17名参加
- ▼11月20日、医療事故防止対策講習会

新人紹介

小林美知香 地域福祉科
中嶋 淳子 看護部

お知らせ

共同リース様から車いすを1台寄贈されました。ありがとうございました。大切に活用させていただきます。

当院職員は、新潟県中越地震被災地へ、義援金17万5千円をJA長野中央会をつうじ、送りました。

ボランティアコーナー

去る10月30日、ボランティア運営委員会は球根植えを行いました。場所は外来棟前駐輪場東側花壇です。

何を植えたかは、春までのお楽しみ：と言いたいところでしたが、どうやら球根を植えた翌日にはもぐらが出没し、球根を食い荒らしているらしい：という話が舞い込んで来てしまいました。

春にどれだけの花がもぐらに負けず芽を出してくれるか心待ちにしたいと思えます。そしてもぐらの生態に詳しい方がいらつしゃいましたら是非、対処法を教えてください：。

編集後記

12月（師走）の声を聞くと主婦は、毎日の生活が変わるわけではないのに、気ぜわしさを覚える。若者達は、待ちに待ったスキー・スノーボードの時季到来。健康には気を付けて、新年を迎えたいです。

安曇総合病院理念

私たちは、皆さまに満足いただける親切・安全な保健・医療・福祉サービスの提供につとめます。

私たちは、事業活動を通じJAGグループや地域の関係機関と連携し豊かな地域づくりに参画します。

私たちは、皆さまとともに病気の予防と早期発見につとめ地域の健康増進に貢献します。

私たちは、安定した運営基盤のもとに医療内容の充実と療養環境の改善につとめ、皆さまに信頼される病院づくりをめざします。

基本方針

- 皆さまが満足できる適切で安全な医療の提供につとめる。
皆さまの権利とプライバシーを尊重する。
皆さまへ十分な説明をし、理解と同意をいただくことを全ての医療活動の前提とする。
近隣医療・福祉施設と連携し、地域医療・福祉の充実につとめる。
地域のニーズに即応できる救急医療体制の整備充実につとめる。
在宅医療支援活動の増進につとめる。
保健予防活動に積極的に取り組み、地域の皆さまの健康増進に貢献する。
病院職員の健康・福祉の増進につとめる。
適切で明確な病院運営方針を策定し、その実現につとめる。
厚生連の諸活動やその他の文化・研究活動に積極的に参加する。

《 診 療 案 内 》

平成16年12月

Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for various medical departments (内科, 外科, 小児科, etc.) listing staff names and consultation times.

☆第2・4土曜日（12月11日・25日）、23日（祝日）、12月30日～1月3日は休診です。